

## -福祉サービス第三者評価結果（総括表）

### ① 第三者評価機関名

一般社団法人いばらき社会福祉サポート

### ② 施設・事業所情報

|                           |                                                                                                                      |            |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 名称：オレンジ　レモン　ライム           | 種別：児童発達支援・放課後等デイサービス・生活介護                                                                                            |            |
| 代表者氏名：鈴木　宏美               | 定員（利用人数）：                                                                                                            | 名          |
| 所在地：茨城県筑西市玉戸 1289-38      |                                                                                                                      |            |
| TEL：0286-47-3370          | ホームページ：<br><a href="https://sites.google.com/kinari-kids.com/top/">https://sites.google.com/kinari-kids.com/top/</a> |            |
| 【施設・事業所の概要】               |                                                                                                                      |            |
| 開設年月日・2018 年 4 月 4 日      |                                                                                                                      |            |
| 経営法人・設置法人（法人名等）：NPO 法人きなり |                                                                                                                      |            |
| 職員数                       | 常勤職員：29 名                                                                                                            | 非常勤職員：25 名 |
| 専門職員                      | 看護師 21 名                                                                                                             | 理学療法士 1 名  |
|                           | 作業療法士 2 名                                                                                                            | 言語聴覚士 1 名  |
|                           | 保育士 5 名                                                                                                              | 介護福祉士 5 名  |
| 施設・設備<br>の概要              | 多目的室・ホール                                                                                                             | 浴室         |
|                           | 相談室                                                                                                                  | エレベーター     |

### ③ 理念・基本方針

理念：こどもの笑顔で未来をつくる

基本方針：この法人は、重い障がいや病気を抱え、日常生活に”医療的ケア”を必要とする児とその家族に対して、多くの可能性を広げるための支援を行い、子供たちが笑顔で生き生きと過ごせる社会、保護者も安心して子育てができる社会を目指し、みんなで支え合い・助け合える地域づくりに寄与することを目的とする

### ④施設・事業所の特徴的な取組

通所事業に加え、将来を見据え、訪問看護ステーション、居宅介護サービス（通所登録者に特化）事業を同施設内で展開し、効果的・効率的な組織の構築とサービスの向上を図り、顧客満足度の向上を目指している。

### ⑤第三者評価の受審状況

|        |                                                   |
|--------|---------------------------------------------------|
| 評価実施期間 | 令和 6 年 10 月 9 日（契約日）～<br>令和 7 年 3 月 25 日（評価結果確定日） |
|--------|---------------------------------------------------|

|               |                 |
|---------------|-----------------|
| 受審回数（前回の受審時期） | 0 回（平成      年度） |
|---------------|-----------------|

## ⑥総評

### ◇特に評価の高い点

①基本理念の「子どもの笑顔で未来をつくる」のもと3つの柱を掲げ、代表者以下が一体となり事業を推進し、職員もそのことに共感し合いながら日々の療育に携わっていることが伝わってきました。

②専門的療育の実施を多職種を常勤・非常勤で多数配置し利用児者の療育、看護、医療にあたっていました。また、利用児者を個別に継続して療育支援をするために通所事業所の運営の他、訪問看護事業所、訪問介護事業所、相談部門を展開しそれぞれが連携し一人ひとりの情報を共有していく中で本人だけでなく家族の支援も行っていることが確認できました。

③今後の目標として、利用児者の地域生活を支える事業展開を掲げ具体的にはグループホームやショートステイ及び相談支援事業所の設置を予定しています。重症心身障害者・医療的ケア者の地域生活を支えることは多くの課題がある中、法人経営もNPOから社会福祉法人へとさらに発展をしていくとのことで、今まで以上に地域社会との連携を行い、経営理念の一つであるインクルーシブ社会の実現に寄与していく事を期待します。

### ◇改善を求められる点

①代表者のリーダーシップのもと、理念を大切に事業運営にあたっていますが、今後社会福祉法人への移行、他地域での事業の開始、グループホーム、ショートステイ等の事業展開が計画される中、職員や家族や地域の機関等と組織として連携していく事が課題となっていく事と思われます。そのためにも組織体制の確立や職員一人ひとりの資質の向上のために法人としての取り組みに期待します。

②医療・看護面での標準的な実施方法(マニュアル)はしっかりと策定されていますが療育面での同文書の策定が望まれます。具体的には「食事」「排泄」「活動」等のマニュアル化を担当職員や専門職員とともに策定にあたり実施内容の検討と共に見直しも定期的に行うことを期待します。

③療育の質の向上にあたり、職員参加の下に組織的に計画策定から見直しまでのPDCAサイクルの確立をすることが望まれます。法人の事業拡大に伴い職員の質の向上は欠かすことのできない要件となることから今後も期待します。

④重症心身障害児者・医療的ケア児者への療育支援事業者は極めて少ない現状です。法人理念であるインクルーシブ社会の実現のためにも最も弱いものを一人ももれなく守るため関係行政等のさらなる事業援助が望まれると共に、同様の理念のもと事業を行っている他事業所との連携も期待します。

#### ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

当施設のご利用者様は、未就学児(児童発達支援)から就学児(放課後等デイサービス)・成人された方(生活介護)と年齢の幅が広く、皆さんそれぞれに重い病気や障がいを持った方々です。職員一同、日常生活に医療的ケアを必要とする子供たちとそこにご家族が安心して日常を過ごせるよう、細やかなニーズに応える体制作りに尽力し、サービス及びケアの質の向上に努めてまいりました。さらに、『子供の笑顔で未来をつくる』を基本理念として療育にも力を入れてまいりました。

この度、開所より7年目を迎え、はじめて第三者評価を受けました。

事前提出の資料作成時には当法人の運営方針から改めて見直しをする機会が得ました。また、訪問調査時の丁寧なヒアリング及びご助言をいただいたことで、当施設の強みを改めて確認するとともに、成すべき課題が明確となり、速やかに行動に移すことができると実感できました。

今後は、評価結果を職員間で共有し、課題とすべきところは改善に取り組み、評価いただいた点や強みは更に強化できるよう努めてまいります。また、ご利用児者様・ご家族様との連携の強化を促進するとともに、地域や関係機関との連携を図り更なるサービス及びケアの質の向上に努めていきます。

今回の受審にあたり、たくさんのご指導、ご助言をいただき、いばらき社会福祉サポートの皆様には心より感謝申し上げます。

#### ⑧評価細目の第三者評価結果（別紙）



## 評価細目の第三者評価結果（個票）

※評価細目について、判断基準に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

### 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

#### Ⅰ-1 理念・基本方針

| Ⅰ-1-(1) 理念，基本方針が確立・周知されている。              |       |         |
|------------------------------------------|-------|---------|
| 評 価 細 目                                  | 評価結果  | コ メ ン ト |
| Ⅰ-1-(1) ①<br>法人や施設（事業所）の理念が明文<br>化されている。 | a b c |         |

#### Ⅰ-2 経営状況の把握

| Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。                      |       |         |
|--------------------------------------------------|-------|---------|
| 評 価 細 目                                          | 評価結果  | コ メ ン ト |
| Ⅰ-2-(1) ①<br>事業経営を取り巻く環境と経営状<br>況が的確に把握・分析されている。 | a b c |         |
| Ⅰ-2-(1) ②<br>経営課題を明確にし，具体的な取り<br>組みを進めている。       | a b c |         |

～以下，評価基準に沿って評価細目毎に公表